

2020年度

真和志小学校 家庭学習の手引き(2年生用)

○かていがくしゅうは、^{がっこう}学校でがくしゅうしたことをしっかり^み身につけるためにやります。

○かていがくしゅうは^{みすか}自ら^{まな}学ぶしゅうかんを^み身につけるためにとても^{たいせつ}大切なものです。

かてい まな かんきょう 家庭を学びの環境に

1. 生活にリズムを！

○早寝・早起き・朝ごはんを心がけましょう。

2. がんばりを見逃さずに！

○子どもの学習に目を向け、必要な声かけや点検をしましょう。
(採点やチェックをお願いします)

3. 勉強時間の確保を！

○最初は短く、だんだん長く。
○テレビを消して集中できる環境をつくりましょう。
○30分～40分を目安に学習を進めましょう。

4. 読書に親しむ！

○一人読書・親子読書・読み聞かせなど、本を読む習慣をつけましょう。

5. 一緒に家事を！

○家族が協力して役割をきめることで、一人一人の存在の大切さに気づきます。

がくしゅう がんばり学習のすすめかた

〈めあて〉

○すすんで学しゅうすることができるようになろう。
○まい日つづけよう。

〈しゃほんやがんばりノートのやくそく〉

○こくごとさんすうのふくしゅう・しゃ本
○まい日とりくむ。
○1マスに1文字を正しくていねいにかく。
○かならずじぶんで、ぜんぶかく。
○ならったことをまとめる。
○出されたしゅくだいのほかに、できる人はすすんでがんばりノートにおべんきょうしましょう。
○「一人学びの手びき」にそった学しゅうをする。

〈おんどくのやくそく〉

○学しゅう中のこくごのきょうざい文を音どくする。

〈じゅんび〉

○ノート
こくごノート(15マス～18マス)
○えんぴつ(4B～2B)
○赤えんぴつ・青えんぴつ

**家庭と学校が協力して
子どもの「学ぶ力」を育てましょう。**